

【大阪府の森林に、どんな課題があるの？】

健全な森づくりは、森林所有者だけでは限界があり、広く府民が関わりながら取り組む必要があります。

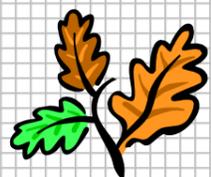
水源のかん養や山地災害の防止などの公益的機能を適切に発揮させていくためには、中長期の視点をもった森づくりが必要です。一時期限定のスポット的な森林整備ではなく、地域主体の持続的な森づくりを促進していくための行政の支援が必要です。

府内で活動されている「人」「技術」「組織」を十分に活かし、いろんな分野が連携し、地域活力の増進やコミュニティの活性化・再生の視点をもって森づくり活動を進めていく必要があります。

このような課題を地域で共有し、解決していくためのしくみの一つが「森づくり委員会」です！

大阪府森づくり推進ガイドラインの概要

～地域の森づくりを考える～



森づくり委員会



話し合う、知恵を出し合う
地域の森づくりのあり方や
取り組み・進め方の協議・調整

支え合う、助け合う
人工林の伐採・枝打ち作業や広葉樹林の
林内整理作業など森づくりの協働

自らが行動し合う
持続した森づくりを通じて、地域振興、
林業振興等を図る取り組みの主体的活動

発信し合う
森林環境学習や森林レクリエーションなど
森林と人とのふれあい・交流の機会づくり

サポート協議会（仮称）
サポート協議会は、森づくり委員会活動を施策面、
技術面、人材面等からサポートする組織です。
設置主体・運営主体：大阪府
大阪府農と緑の総合事務所単位に設置
構成メンバー
大阪府、市町村、森林組合、森林ボランティア活
動グループ、自然環境保全活動関連 NPO、都市
農村交流活動組織代表、青少年活動・教育関係者
等

～森づくり委員会とは～
森づくり委員会は、府民の貴重な環境資源である森林を、
資源循環を基調として有効に活用し、その多面的機能を
発揮させながら、適切に保全整備・管理を行っていくた
め設立されるプラットフォームです。

森づくり委員会は、各地区・集落における森づくりのプ
ランニングとグランドワーク、地域の森林の保全・活用
等を推進します。

森づくり委員会は、地域ごとに森林所有者、地域住民、
林業者、都市住民、森林組合、NPO、ボランティア等
が参加し、協議・調整や地域への情報発信等を行います。

こんなふうになるといいな□□□

人工林

百年の森づくり

災害防止機能が高く、かつ形質の良好な
スギ・ヒノキの林木が安定的にストック
されている。
間伐・枝打ち作業が適度実施され、景
観的に美しい森林になっている。
林地の改変をできるかぎり小規模にとど
めた森林管理用の小規格の作業道が
適切に配置されている。

里山

彩りの森づくり

適度に維持管理された多様な樹種からなる
広葉樹林が広がっている。
野生動植物の良好な生息・生育環境を形成
している。
河川や溪谷等と一体となって優れた自然美
を有している。
自然環境や歴史的風致を構成するととも
に、郷土樹種を中心として安定した林相を
形成している。

学習

教育の森づくり

子どもたちから大人まで、学校教育や社会
教育等を通じて、環境学習や社会体験の場
として利活用されている。
学習・散策用の歩道が適度に配置されてい
る。
休憩施設や便利施設が整い、森林の持つ
様々な機能が理解しやすい案内・解説板等
が設置されている。

交流

都市農村交流の森づくり

農業関連施設とのネットワーク等により
都市住民の観光利用や環境保全活動が展開
されている。
特用林産物生産の場として利活用されて
いる。
地域おこしやスモールビジネスとしての
商業的利活用がされている。
地域住民と都市住民との多様な交流を通
じて森づくり活動が展開されている。